

みんなで遊ぶつづい 幼稚園合同おゆうぎ会

幼稚園合同おゆうぎ会が、12月5日、町改善センターで開催されました。

今回は19回目のこのおゆうぎ会も、4月からの幼稚園統合に伴い今回が最後となりました。

最初求名幼稚園の園児たちが、おゆうぎ「ロックソーラン節」を発表し「永野幼稚園中津川幼稚園のお友だち、一緒にがんばりましょう。」と元気よくあいさつしました。

その後、永野・中津川幼稚園の園児も練習してきたおゆうぎを披露、また保護者や当日応援に来た鶴田幼稚園も友情出演して賑やかなおゆうぎ会となりました。最後は、みんな「ドラえもん」など3曲を大きな声で歌いました。町立幼稚園は今年創立30周年となり地域に親しまれてきました。園児の減少に伴い4月より3園が再編され、求名に新しく「さつま幼稚園」としてスタートする予定です。

◀みんなで元気いっぱい踊りました



錦光保育園園児

さつま園を慰問

12月12日、錦光保育園の園児たちがさつま園を慰問しました。

最初に代表の園児が「今日のために一生懸命練習してきました。どうぞ最後まで見てください。」とあいさつ。

3歳から5歳までの園児が全部で6つのおゆうぎや歌、和太鼓の演奏などをおこないました。

園児は最初緊張しているよ



うでしたが、そのかわいいうぐさにさつま園の入所者は、ほほ笑みを浮かべていました。

北方遺跡の発掘体験を実施

12月6日、薩摩中1年生46名が総合学習の時間を利用して、埋蔵文化財発掘体験を実施しました。

体験場所となった北方遺跡は、中津川北方町にあり、7500年前の物と推定される縄文式土器の鉢のかげらや江戸時代の一里塚と思われる塚などがあります。

当日は、社会教育課の村原政樹主事が講師となり遺跡の説明をおこなった後、みんなで発掘作業に移りました。

最初は難しいようではなかないうまくいかないようでしたが、作業員の方に丁寧に教えてもらい、土器のかげらを見つけた生徒もいました。

作業を体験した下原由衣さんは、「実際に掘ってみて、働いている人のたいへんさがよくわかった。今、発掘しているところには新しい道路ができる予定ですが、昔の薩摩町のものをこれからも大切にしたい。」と感想を述べていました。

▶発掘作業体験の様子



▶楽しいおゆうぎ

〔詩〕 おも

永野小一年 ひがしはるき君

おもをたべたよ。

おもがほんわかして、とってもおいしかったよ。

みんなとたべたら、もっとおいしかったよ。

おながおおもでいっぱいになったよ。

おなががばんくしそだったよ。

永野小一年 さのさなえさん

おもをやいたよ。

やるときどききたよ。

火がいつぱいできたよ。

けむりももくもくできたよ。

けむりがすごくて、あんまりまきがみえなかったよ。

めがいたくて、ぼろぼろなみだがでできたよ。

